

2026年度不動産証券化協会認定マスター養成講座実施要綱

I. マスター養成講座

1. コース1(知識編)

(1)科目

科目名	
101 科目	企業と不動産
102 科目	不動産証券化の概要
103 科目	不動産投資の基礎
104 科目	上:不動産証券化の法務 下:不動産証券化の会計・税務
105 科目	不動産ファイナンスの基礎
106 科目	不動産証券化と倫理行動

(2)教材

テキスト(6科目 7冊)

Web 講義及び講義資料(6科目)

※テキストは電子書籍で閲覧が可能です。

(3)受講料等(受講料 + 受験手数料)

	属性／コース	受講料等 (消費税 10%込)	
新規	不動産証券化協会の正会員の法人に属する役職員	¥75,900	
	不動産証券化協会の準会員の法人に属する役職員	¥96,800	
	一般	¥107,800	
	学生	¥66,000	
	投資家登録制度	¥13,200	
再受験	一律	Web 講義(テキスト)+修了試験	¥60,500
		テキスト+修了試験	¥28,600
		修了試験のみ	¥13,200

※不動産証券化協会の正会員、準会員については[会員一覧](#)をご参照ください。

※コース1受講料には修了試験受験手数料¥13,200(税抜¥12,000)を含む。

(4)申込方法

[マスター資格制度専用 Web サイト](#)にてお申込みください。

※申込希望者は事前に受講用 Web サイト(ARES CAMPUS)を利用可能なパソコン、インターネット環境を整える必要があります。

※申込に定員設定はありません。

※受講料の収納には決済代行サービスを利用いたします。

※所定の期日までに受講料の入金がない場合にはキャンセルとなります。

※受講開始日後は、キャンセルはできず、受講料の返金はいたしません。

受講開始日前に申込者都合でキャンセルを申し出た場合、返金事務手数料を差し引いた額を返金いたします。

※ケガや病気など理由を問わず試験を欠席された場合、試験の受験手数料(受講料に含む)は返金いたしません。

(5)その他

新規受講者がコース1修了試験を不合格になった場合、翌々年度までの再受験申込権利が付与されます。再受験権利を有する者が再受験をするときは、この権利期間内に限り、再受験者用のコースを申込むことができます。

※再受験する場合も受講料、受験手数料の納入が必要となります。

2. コース1修了試験の概要

(1)試験科目

科目	
101 科目	企業と不動産
102 科目	不動産証券化の概要
103 科目	不動産投資の基礎
104 科目	不動産証券化の法務/会計・税務
105 科目	不動産ファイナンスの基礎
106 科目	不動産証券化と倫理行動

(2)試験日程及び出題内容

日程:2026年11月14日(土)

午前 10:00~12:00(50問、120分)

[101]企業と不動産(3問出題)

[103]不動産投資の基礎(24問出題)

[105]不動産ファイナンスの基礎(20問出題)

[106]不動産証券化と倫理行動(3問出題)

午後 13:30~15:30(50問、120分)

[102]不動産証券化の概要(15問出題)

[104]不動産証券化の法務/会計・税務(35問出題)

(3)実施方式

6科目合計100問出題、100点満点

解答方法:マークシート方式(四肢択一問題)

※電卓の使用が可能です。ただし、機能、仕様について規定があります。

(4)試験の出題範囲

コース1の全ての教材が主な試験出題範囲

※出題の法令公布基準日は2025年12月31日(会計・税法は2026年4月1日)となります。

(5)受験地

東京都、大阪府、福岡県(試験会場は11月送付の受験票にて告知予定)

(6)受験手続き

受講開始後に、所定の受験申請手続きが必要です。

※受験地を東京都・大阪府・福岡県より選択いただきますが、試験会場は選べません。

(7)受験資格

なし

(8)合否判定基準

コース1修了試験の成績(全科目の合計点)が不動産証券化協会の定めた合格基準点に達した者を合格者とします。ただし合格基準点に達していても1科目の点数が、本協会があらかじめ定めた所定の点数に達していない場合は不合格となります。

(9)合格発表及びコース2申込み

合格者の受験番号をWebサイトに掲載するとともに合格通知を送付します。合格者は、発表日から所定の期日までにコース2の受講申込を行ってください。

※試験問題及び解答一覧は専用Webサイトにて2027年度の講座案内時に公開します。

3. コース2(演習編)

(1)科目

科目	
201 科目	不動産投資分析
202 科目	不動産ファイナンス
203 科目	不動産証券化商品分析

(2)教材

テキスト(3科目3冊)

Web講義及び講義資料(3科目)

レポート課題(3科目3課題)

※テキストは電子書籍にて閲覧が可能です。

(3)受講料

	属性	受講料等 (消費税10%込)
新規	会員、一般の区別なし	¥63,800
	学生	¥31,900
再受講	会員、一般の区別なし	¥22,000／1科目
	学生	¥11,000／1科目

※申込方法等はコース1に準じます。

(4)レポート課題

科目ごとに不動産証券化協会が指定した期日までにレポート課題を提出してください。期限内に提出がなかった場合、該当科目は不合格となります。

(5)スクーリング

日程:2027年3月13日(土)

会場:東京会場のみ

(6)確認テスト(スクーリングでの実施)

実施方式:オープンブック方式(テキスト持ち込み可能)

解答方法:マークシート方式(形式・出題数は科目による。各科目45分)

出題範囲:コース2の全ての教材

※電卓の使用が可能です。ただし、機能、仕様について規定があります。

(7)合否判定

レポート課題の評価及び確認テストの得点により科目ごとに不動産証券化協会が合否を判定します(科目合格制)。

3科目に合格した受講者がマスター養成講座の修了者となります。

※レポート課題の提出とスクーリングへの出席は合格の必須要件です。

(8)合格発表

修了者の受講番号をマスター資格制度専用Webサイトに掲載するとともに修了通知を送付します。

※未修了者には科目ごとの合否を通知します。

(9)その他

①新規受講者が全部又は一部科目を未修了(不合格)となった場合、翌々年度までの未修了科目のみ再受講申込する権利を付与します。再受講をするときは、この権利期間内に未修了科目の全てを申込むことが必要です。

※再受講する場合も受講科目的受講料の納入が必要となります。

②コース2受講者には、受講期間中の所定の期日までにマスター認定のための申請書類を提出していただきます。

II. 2026 年度再認定試験

1. 再認定試験受験コース

(1)受講資格

過去に資格認定を受けたことがあり、かつ申込時点で資格を喪失している方。

(2)科目(再認定試験科目)

科目	
103 科目	不動産投資の基礎
104 科目	上:不動産証券化の法務 下:不動産証券化の会計・税務
106 科目	不動産証券化と倫理行動

(3)教材

テキスト(3 科目、4 冊)

Web 講義及び資料(3 科目)

※テキストは電子書籍にて閲覧が可能です。

(4)受講料等

属性	受講料等(消費税 10%込)
会員、一般の区別なし	¥19,800

※受講料には受験手数料¥13,200(税抜¥12,000)を含む。

※申込方法は、マスター養成講座に準じます。

※申込の受付に際し、公的身分証明書の写しの提出が必要となります。

受講資格が確認できた場合に、受講料のお支払いについてご案内します。

2. 再認定試験

(1)試験科目

科目	
103 科目	不動産投資の基礎
104 科目	不動産証券化の法務/会計・税務
106 科目	不動産証券化と倫理行動

※コース 1 修了試験の 101 科目、102 科目及び 105 科目は受験免除

(2)試験日程及び出題内容

日程:2026年11月14日(土)

午前10:00~11:30(27問、90分)

[103] 不動産投資の基礎(24問出題)

[106] 不動産証券化と倫理行動(3問出題)

午後13:30~15:00(35問、90分)

[104] 不動産証券化の法務/会計・税務(35問出題)

※コース1修了試験と同一日程とし、試験時間は午前午後各30分間短縮して実施します。

(3)実施方式

3科目合計62問出題、62点満点

解答方法:マークシート方式(四肢択一問題)

※電卓の使用が可能です。ただし、機能、仕様について規定があります。

(4)試験範囲

再認定試験受験コースの全ての教材が主な出題範囲となります。

※出題の法令公布基準日は2025年12月31日(会計・税法は2026年4月1日)となります。

(5)受験地

東京都、大阪府、福岡県(試験会場は11月送付の受験票にて告知予定)

※マスター養成講座のコース1修了試験と同一会場で実施します。

(6)受験手続き

受講開始後に、所定の受験申請手続きが必要です。

※受験地を東京都・大阪府・福岡県より選択いただきますが、試験会場は選べません。

(7)合否判定基準

再認定試験の成績(試験実施科目の合計点)が、不動産証券化協会が当年度の再認定試験の合格基準点と決定した点数以上の者を合格者とします。ただし合格基準点に達していても1科目の点数が、不動産証券化協会があらかじめ定めた所定の点数に達していない場合は不合格となります。

(8)合格発表等

合格者の受験番号をマスター資格制度Webサイトに掲載するとともに、合格通知を送付します。合格者は、指定の期間に再認定申請を行い、再認定審査(2027年4月)にて適格と判定された場合にマスター認定者となります。

※試験問題及び解答一覧は専用Webサイトにて2027年度の講座案内時に公開し

ます。

III. 実施スケジュール

1. 申込受付

新規受講	2026年5月7日(木)10時～5月28日(木)16時	
再受験(WEB付)	1次	2026年5月7日(木)10時～5月28日(木)16時
	2次	2026年6月23日(火)10時～7月22日(水)16時
再受験(テキスト付)	2026年6月23日(火)10時～7月22日(水)16時	
再受験(試験のみ)	2026年6月23日(火)10時～7月22日(水)16時	
再認定試験受験コース	2026年6月23日(火)10時～7月22日(水)16時	

2. 受講から資格認定までの流れ

	マスター養成講座	再認定試験受験コース
2026年 6月11日(木)	101、102、103、105科目 受講開始	103科目受講開始
7月16日(木)	104科目(上)(下)、106科目受講開始	
11月14日(土)	修了試験、再認定試験(会場:東京都・大阪府・福岡県)	
12月10日(木)予定	合格者発表 (Webサイトにて受験番号公表、合格通知送付)	
2027年 1月8日～2月上旬予定	認定申請の受付期間	
1月8日(金)	コース2受講開始	スクリーリング(東京会場のみ)
3月13日(土)	スクリーリング(東京会場のみ)	
5月中旬予定	修了・認定発表(受講番号/認定番号) ※合否判定、認定審査を経て、資格の認定が決定されます。	

以上